

大麦若葉粉末青汁で日本初となる有機JAS認定！オーガニック素材の機能性表示食品

「matsukiyo LAB 飲む肌の潤い おいしい有機青汁」が新発売

2017年10月31日(火)より、マツモトキヨシグループ全店(※一部店舗除く)にて順次発売開始

「1st for you. あなたにとっての、いちばんへ。」をグループ経営理念に掲げ、全国にドラッグストアを広くチェーン展開する株式会社マツモトキヨシホールディングス(千葉県松戸市:代表取締役社長 松本清雄)は、大麦若葉粉末青汁としては日本初となる、有機JAS認定を受けたオーガニックの機能性表示食品「matsukiyo LAB 飲む肌の潤い おいしい有機青汁」を2017年10月31日よりマツモトキヨシグループ全店(※一部店舗除く)にて順次発売開始いたします。



野菜不足な現代女性の強い味方 オーガニック大麦若葉を毎日美味しく続けられる有機青汁
「matsukiyo LAB 飲む肌の潤い おいしい有機青汁」 30包 税込売価1,944円

機能性関与成分:ヒアルロン酸Na 120mg

健康志向の高まりを受け、グリーンスムージーやチョップドサラダなど積極的に野菜を摂取できるフードがトレンドとなる中、厚生労働省が実施している「国民健康・栄養調査^{*1}」では野菜類1日あたりの平均摂取量が成人男性で約300g、女性で約290gと、21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))の目標値(350g)よりも約50g低く、目標量に対して十分に摂取できていないという調査結果が出ています。また、平均摂取量を年齢別にみると、男女ともに目標以上に取っている方々の多くが60歳代で、その割合が約40%であるのに対し、20歳代~49歳までは20%台で、特に女性の20歳代は18.4%と低く、すべての年齢層で男性の平均摂取量を下回り、多忙な現代女性の野菜不足が浮き彫りとなっています。

^{*1}出所:厚生労働省「国民健康・栄養調査」(平成27年)

また、日本のオーガニック食品市場は約1,300億円^{*2}と、欧米と比較し未だ小さいものの、この分野の先進国である米国は2015年時点で約4兆円^{*3}、2014-2015年の市場成長率は約11%^{*3}となっており、我が国でも市場の拡大が期待されております。

日本では、2015年の機能性表示食品制度の導入により、2016年の機能性表示食品市場は1,041億円(見込)^{*4}となり、オーガニック食品市場同様、今後の市場拡大が期待されております。

^{*2}出所:農林水産省(2016)、^{*3}オーガニックトレード協会(2015)、^{*4}出所:(株)富士経済 H・Bフーズマーケティング便覧2017

そのような環境の中、当社グループでは、ビッグデータを活用するとともに、「matsukiyo LAB」サービスの1つである「SUPPLEMENT Bar」に寄せられるお客様の声を反映し、自社のリソースを最大限に活用した商品開発により、大麦若葉粉末青汁としては日本初の有機JAS認定を受けた機能性表示食品を10月31日より発売いたします。また、同商品は弊社の管理栄養士が味や成分レシピ監修に参画し、「毎日の続けやすさ」と「安心感」に重点を置き、継続して美味しく摂取できるよう、こだわりをもって作っております。

こだわり POINT 「matsukiyo LAB 飲む肌の潤い おいしい有機青汁」

- ✓ 大麦若葉粉末青汁で有機JAS認定を受けた機能性表示食品の発売は日本初
- ✓ 青汁主素材の大麦若葉は、品質にこだわり、オーガニック先進国であるニュージーランド産を使用
- ✓ 大麦若葉は春限定の収穫若葉を使用した1番茶のような甘みの特徴
- ✓ ヒアルロン酸Na 120mg配合(機能性関与成分)

届出表示:本品にはヒアルロン酸Naが含まれます。ヒアルロン酸Naは肌の水分保持に役立ち、肌の乾燥を緩和する機能があることが報告されています。



使用する有機大麦若葉について

原料は品質安定の観点からオーガニック先進国であるニュージーランド産を使用しています。日本で大麦若葉を栽培する際は、1番刈り、2番刈りとお茶と同じように繰り返し摘み取るのが一般的ですが、ニュージーランドの中でも年に1度、春のみに収穫される広大な畑を厳選し、これにより、味を落とすことなく、甘味に溢れた大麦若葉を収穫することができます。また、植物は昼間の光合成で蓄えた栄養素を温度の低い夜にため込むという性質がありますが、昼夜の寒暖差が10°C以上もある栽培地アッシュバートンの大麦若葉はこの蓄える力が強く、その美味しさへと繋がっています。さらにニュージーランドはその環境から、強い植物が育ち、栄養成分が豊富とも言われています。

大麦若葉原料を栽培している契約農家マツさんからのコメント



私が生産したOrganic Barley Leafを日本のマーケットに紹介できるのは大きな喜びです。10年前から手掛けているOrganicの圃場と工場の管理も年々改善を加えていき、緑肥を使用することや洗浄方法の見直しなど、栽培方法の工夫により、より一層の高品質な原料に仕上がっております。

■会社概要

会社名:株式会社マツモトキヨシホールディングス

創業年月日:1932年(昭和7年)12月26日

代表取締役社長:松本清雄

企業ホームページ <http://www.matsumotokiyoshi-hd.co.jp/>

マツモトキヨシホールディングスは、今後も多様化する顧客ニーズやライフスタイルにきめ細かく対応すべく「ビッグデータの収集と活用」および「マーケティング技法の充実」を図り、お客様の期待の一步先をいくマツキヨらしい商品を展開してまいります。

【読者からのお問い合わせ先】

マツモトキヨシお客様相談室

フリーダイヤル: 0120-845-533 受付時間 10:00~22:00(年中無休)

【本件に関する報道関係の皆さまからのお問い合わせ先】

株式会社マツモトキヨシホールディングス 広報室 高橋、藤盛

TEL: 047-344-5110 FAX: 047-344-5144